札幌北広島 昇格即V

高橋雅ベスト(76)など4人が70台 2位に18差

▶北海道女子ゴルフ倶楽部対抗

◇1日◇札幌・真駒内CC（空沼5894㍎、藻岩5973㍎、ともにパー72）◇出場47クラブ279人

昨年Bグループを制した札幌北広島が、トータル393ストロークの大会新で、Aグループ初優勝を果たした。前半スタートの高橋雅子（みやこ）＝46＝が、グループベストスコアタイの76で回りチームをけん引。4人が70台と2位に18打差をつける圧巻のプレーぶりだった。昨年5位のクラークが411ストロークで2位、3位には413で真駒内が入った。

北海道女子倶楽部
優勝
ゆめぴりか
お米10kg×6
協賛（株）

初優勝した札幌北広島の選手たちは笑顔で喜んだ

Aで初栄冠

会場がどよめいた。驚異の大会新で札幌北広島がAグループで初の栄冠をつかんだ。表彰式で優勝スコア「393」と発表されると、周囲からは多くの祝福の拍手が送られた。グループベストスコアタイ76で優勝に導いた高橋雅は「アドレナリンが出ていた。貢献できて良かった」と笑みを見せた。

強力な新戦力が本領を発揮した。前半組の加藤淳子（56）と高瀬若代（53）。ともに78で回り、高橋雅を含めた前半終了時点での3人の合計は232。暫定2位の真駒内に11打差をつけた。加藤は「出来すぎですね。みんなそれぞれ頑張った結果です」。高瀬は「優勝を目標としてきた。楽しく仲良くできて良かった」と振り返った。

新戦力本領

満を持して迎えた。道女子シニアで、加藤は13年、高瀬は14年に優勝するなど、そろって実績は折り紙付き。だが、昨年は札幌北広島に所属を変更した初年度のため、大会規則で出られなかった。この日は1年越しの募る思いをプレーにぶつけた。「プレッシャーはあったが、みんなで優勝できてうれしい」と声をそろえた。

別グループでの2年連続優勝は大会史上初。札幌北広島は、2度目の出場で成し遂げた。チーム最年長の

須藤瑚都恵
は「気持ち
狙うはV2
を見据えた
を予感させ
だった。

◆道女子倶楽部対抗成績（Aグループ）◆

順	クラブ	成績
❶	札幌北広島	393
	高橋　雅子76（37、39）	
	加藤　淳子78（37、41）	
	高瀬　若代78（40、38）	
	高橋　亮子78（37、41）	
	佐々木[illegible]子83（43、40）	
	須藤瑚都恵86（41、45）	
❷	クラーク	411
❸	真駒内	413
❹	札幌国際	413
❺	羊ケ丘	414
❻	札幌リージェント	418
❼	シャトレーゼ石狩	419
❽	滝の	420
❾	ハッピーバレー	423
❿	エミナ	423
⓫	千歳空港	428
⓬	札幌南	429
⓭	札幌	430
⓮	旭川	433
⓯	札幌エルム	435
⓰	平取	438
⓱	旭川国際	443
⓲	十勝	443
⓳	エバーグリーン	448
⓴	伊達	453
㉑	鹿部	[illegible]
㉒	セベズヒル	457
㉓	千歳	462
㉔	大雪山	473

【注】チーム成績はスコア上位5人の合計。同スコアの場合、順位は6人目の成績

◆同Bグループ◆

順	クラブ	スコア
❶	釧路風林	425
❷	釧路	429
❸	ツキサップ	430
❹	グレート札幌	434
❺	シャムロック	444
❻	コート旭川	445
❼	室蘭	448
❽	札幌スコットヒル	453
❾	旭川たかす	454
❿	チサン	456
⓫	札幌テイネ	458
⓬	サホロ	459
⓭	スウェーデンヒルズ	462
⓮	大沼レイク	463
⓯	阿寒	463
⓰	名寄白樺	464
⓱	帯広国際	465
⓲	帯広白樺	465
⓳	北海道リンクス	466
⓴	恵庭	466
㉑	登別	468
㉒	小樽	474
㉓	ノーザンアーク	478

1年で返り咲き

B1位 釧路風林

Bグループ降格初年度で、Aグループ返り咲きを決めた。昨年4打差で残留を逃した選手たちは「Aグループ昇格」を合言葉に、5月から毎週土日に練習を重ねた。この日は雪辱を誓いチーム一丸で臨んだ。前半はトップと5打差の251で2位ターンし、後半逆転した。柳田清美代表（57）は「1位通過できてうれしい。今後はAグループに定着したい」と抱負を話した。

Bグループ優勝の釧路風林の選手たち

主将欠場で団結

A2位クラーク

昨年の5位から2位へ順位を上げた。大会直前に昨年のキャプテン高木直美（62）がけがで欠場。当初補欠登録だった山口文子（40）の出場がクラブの絆を強くした。初出場の山口を思いやり、残り5人がスコア70台後半から80台でまとめ、トータル411で2度目の2位獲得となった。最年長でチームを引っ張った山口弘子（62）は「補欠からの出場で責任を感じるよりも、団体で戦う楽しさを味わせたかった。だから、この順位は本当にうれしい」と喜んだ。

「全員目標通り」

A3位真駒内

開催コースの真駒内が、昨年7位から3位に順位を上げた。ホームのプレッシャーに打ち勝った土方眞美子キャプテン（64）は「クラブ全体を元気にしたいという意気込みと、よくて当然という緊張が混在していました」と笑顔。全員が90を切るスコアで、トータルスコアも昨年から3打縮める413とした。土方キャプテンは「全員が目標どおりのスコアだったことが入賞の要因だった」と振り返った。

降格の地で雪辱

A4位札幌国際

昨年のBグループ4位から飛躍し、小笠原敦子（53）は「リベンジを果たせました」と喜んだ。開催コースの真駒内は、2年前にBグループ降格となった場所。雪辱へ全員が4度の練習ラウンドをこなし、風向き、ラインの特長などを確認。スコア85を目標に挑んだ。トータル79と貢献した小西美貝（54）は「（自身は）このコースでのベストスコアも出せ、練習の成果が出せた。チームワークでの勝利。切磋琢磨（せっさたくま）していきたい」と話した。

悔しV

A5位羊

らなかった。
ャプテン（55
ばいやりまし
力を出し切れ
悔しそうに話
様チームワー
に、8月の週
駒内に通った
抜を経ている
のメンバー変
川キャプテン
げたが、メン
る気持ちや経
くなったと実
来年また頑張
辱を誓った。

▼Bグループベストスコア

75

◆白川ひさ（56）飛ばさなくてもいいので、ドライバーを曲げないよう慎重に打てたの

たかもしれ
れた。

▼Aグループベストスコア

76

◆高橋雅子（46）春からゴルフができず不安があった。チームの優勝に貢献できて良かった。

◆高林里果（28）もう少し自分のスコアが良ければ、チーム全体の成績を上げられた。

◆伊藤真由美

オーダーメイド
インソールだけで
スウィングが安定して
飛ばせる！疲れない！

スープカリー＆Dining Cafe
Hiri Hiri
the SUN premium 港